

Gentran:Server[®] for Windows[®]

インストール準備 ガイド バージョン 5.2

Sterling Commerce
An IBM Company

著作権に関する表示

Gentran:Server for Windows

© Copyright 1995-2008
Sterling Commerce, Inc.
ALL RIGHTS RESERVED

スターリング コマース ソフトウェア

営業秘密に関する表示

GENTRAN:SERVER FOR WINDOWS ソフトウェア (「スターリング コマース ソフトウェア」) は、米国スターリング コマース社、その関連企業またはそのライセンスの機密と営業秘密を有する財産であり、プロダクト使用契約の条件に基づいて提供されません。事前の書面による許可のない複製または開示は禁じられています。権利は制限されています。

本資料、本資料で述べられたスターリング コマース ソフトウェア、およびそれらに含まれる情報とノウハウは、スターリング コマース、その関連企業またはそのライセンスの専有的な、秘密の、財産的価値を有する営業秘密であり、許可されていない目的のために使用することおよび適正なスターリング コマースからの事前の書面による承認を受けることなく第三者に開示することは禁じられています。本資料と本資料で述べられたスターリング コマース ソフトウェアは、その複製、変更および使用を禁止または規制する条項が規定されたプロダクト使用契約に基づいて提供されます。複製を許可された場合には、複製が部分的であるか全体的であるかを問わず、その複製物にこの営業秘密表示とスターリングコマースの著作権表示を表示するものとします。

FAR に規定される場所により米国の政府機関、政府の委託業者又はさらにその者の委託業者に対して本資料が提供された場合は、Title 48 CFR 52.227-19 による制限付きの権利として提供されます。また、DFAR に規定される場所により米国の政府機関、政府の委託業者又はさらにその者の委託業者に対して本資料とスターリング コマース ソフトウェアが提供された場合は、商業用ソフトウェアと商業用ソフトウェア資料に関する Title 48 CFR 227-7202 の記載に基づくスターリング コマースの一般的な実施許諾契約に基づいて提供されます。

これらの条件の準拠法は、米国オハイオ州法 (法の抵触に関する規定を除く) が適用されます。締結済みの契約に基づいてスターリング コマース ソフトウェアを使用している場合には、これらの条件は当該締結済み契約に優先するものではなく、また、これを修正するものでもありません。

本資料に記載されている製品名の商標または登録商標は、各社によって保護されている場合があります。Gentran 及び Gentran:Server はスターリングコマースの登録商標です。

サードパーティソフトウェア

スターリング コマース ソフトウェアの一部には、サードパーティ (「サードパーティ ライセンス」) から提供された製品 (「サードパーティ ソフトウェア」) が含まれる場合や、サードパーティ ソフトウェアと同一の記録媒体で配布される場合があります。

保証の放棄

本資料と本資料で述べられたスターリング コマース ソフトウェアは「現状のもの」として、またはスターリング コマースのプロダクト使用契約で規定された「限定保証」とともに提供されるものとします。プロダクト使用契約書に規定する場合を除き、商品性および特定目的への適合性を含むいかなる明示的及び黙示的保証も行なわれません。スターリングコマースは適宜本表示を改訂し、又はその内容を変更できるものとし、その改訂又は変更をいかなる個人又は法人に対しても通知する義務を負わないものとします。

サードパーティソフトウェアは、商品性の黙示的保証および特定目的への適合性を含めて (ただしこれらに限定されない)、いかなる保証ならびに明示的および黙示的保証も伴わずに「現状のもの」として提供され、いかなる保証も行われません。また、米国内に居住するか、本ソフトウェアを米国内で使用している場合、所有権または権利の非侵害に関する明示的および黙示的保証は行われません。

本書について

目次

本書には、Gentran:Server for Windows を最大限に活用するうえで役立つ重要な情報が記載されています。本書は、次のトピックで構成されています。

- ▶ マニュアル ロードマップ
- ▶ ESD Portal からの Gentran:Server のインストール (英語版のみ対応)
- ▶ CD-ROM 上の ReadMe ファイルへのアクセス
- ▶ ローカルセキュリティ設定の変更
- ▶ ハードウェア要件
- ▶ 対応 OS
- ▶ 対応データベース
- ▶ クラスタリングと常駐 / 非常駐データベース
- ▶ インストール前のチェックリスト
- ▶ 製品サポートの問い合わせ先

マニュアルのインストール

Gentran:Server for Windows の製品とオプションのコンポーネントをインストールするには、インストールに関するすべての説明を印刷する必要があります。

CD-ROM からインストールする場合は、マニュアルの CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。初期画面が自動的に表示されます。その画面から、マニュアル全体をインストールするか個別のマニュアルを開く (Acrobat Reader) ことができます。

ESD からダウンロードする場合は、次の手順のステップ 9 でマニュアルをダウンロードします (英語版のみ)。

マニュアル ロードマップ

バージョン 5.2 の マニュアル

Gentran:Server for Windows のマニュアルには、システムを日常的に使用する際に役立つ情報が記載されています。これらのマニュアルは Gentran:Server for Windows のマニュアル CD-ROM に収録されており、ESD からダウンロードできます。

- ▶ 『Distributed System Installation Guide (分散システム インストール ガイド)』または 『Single Workstation Installation Guide (シングルワークステーション インストール ガイド)』- Gentran:Server for Windows のインストールに必要な事項が記載されています。

推奨事項

最初に『インストール ガイド』をお読みください。

- ▶ 『Administration Guide (管理 ガイド)』- Gentran:Server ソフトウェアのインストール後に、システムを設定および構成するために必要となる事項が記載されています。
- ▶ 『User's Guide (ユーザー ガイド)』- Gentran:Server の日常的な運用時に必要となる事項が記載されています。
- ▶ 『Application Integration User's Guide (アプリケーション インテグレーション ユーザー ガイド)』- データのトランスレーション用のマップを作成する際に必要な事項が記載されています。
- ▶ 『Forms Integration User's Guide』- 画面入力フォームおよび印刷フォームを作成する際に必要な事項が記載されています。
- ▶ 『Communications User's Guide (コミュニケーションズ ユーザー ガイド)』- Gentran:Server コミュニケーションズを構成および管理するための事項が記載されています。
- ▶ 『Tutorials (各種チュートリアル ガイド)』- マップおよびフォームの作成方法を示す段階的な例が記載されています。

ドキュメント ライブラリ

Customer Center には、Gentran:Server for Windows のマニュアルがすべて一覧されたドキュメント ライブラリがあります。このライブラリから、いつでも PDF 形式の製品マニュアルをダウンロードできます。

ESD Portal からの Gentran:Server のインストール (英語版のみ対応)

はじめに

ここでは、Gentran:Server for Windows 5.2 リリースとそのマニュアルをダウンロードする手順について説明します。

アプリケーション ファイルのダウンロード

圧縮されたファイル (zip) のダウンロード

ステップ	操作
1	スターリング コマース社から送られてきた E メールで、Electronic Software Distribution Download Area へのリンクをクリックします。
2	[Security Alert] ダイアログ ボックスで、[Yes] をクリックします。
3	[Login] ページに次の情報を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ スターリング注文番号 ▶ 会社名 ▶ カスタマ ID
4	[Login] をクリックします。Download Area が表示されます。
5	Locate[Gentran:Server for Windows, version 5.2] を探して [Download5.2] をクリックします。
6	[ファイルのダウンロード] ダイアログ ボックスで、[保存] をクリックします。
7	[名前を付けて保存] ダイアログ ボックスが開いたら、圧縮ファイル (zip) を C:\ ドライブに保存します。 <p>メモ Internet Explorer によって、ダウンロード ファイルの名前に括弧と番号が追加された場合は (例えば、gsw52[1]_core_cd.zip)、そのファイルをインストール先のシステムに転送する前に Windows システム上で名前を変更してください。</p>
8	圧縮ファイルのアイコンを右クリックし、空のディレクトリにファイルを解凍 (unzip) します。 <p>メモ 数個のフォルダとファイルが解凍されます。</p>

(続き) ステップ	操作
9	<p>製品マニュアルをインストールするには、次の手順に従います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ Doc_cd のダウンロード セクションから、Internet Explorer を使用して install.htm を開きます。 ▶ [Windows インストーラを開始] をクリックします。 <p>メモ Adobe Reader がインストールされていない場合は、Adobe の Web サイトからダウンロードします。</p>
10	<p>本書に続いて、『Single Workstation Installation Guide (シングルワークステーション インストール ガイド)』または『Distributed System Installation Guide (分散システム インストール ガイド)』に進み、コア製品のインストールを完了します。</p> <p>コア製品のインストールを始める準備ができたなら、上記ステップ 8 で作成されたフォルダから setup.exe を実行します。</p> <p>メモ 他の Gentran:Server for Windows コンポーネント (オプション パック コンポーネントや製品のエクステンションなど) も ESD Portal からインストールできます。</p> <p>ESD Portal から製品をダウンロードする方法の詳細については、該当する Gentran:Server コンポーネントの『Installation Card (インストール カード)』を参照してください。インストール カードは上記ステップ 9 でインストールされた製品のマニュアルの一部です。</p>

CD-ROM 上の ReadMe ファイルへのアクセス

はじめに

Gentran:Server for Windows のインストール CD に含まれている ReadMe ファイルには、マニュアルに記載されていない変更事項および指示事項が記載されています。

CD-ROM を入手しなかった場合は、上記 3 ページの **ステップ 8** で作成されたフォルダで ReadMe ファイルを探します。

推奨事項

ReadMe ファイルは、Gentran:Server ソフトウェアをインストールする前にお読みください。

Gentran:Server for Windows のインストール CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動実行されます。ReadMe ファイルにアクセスするには、自動実行プログラムによって表示されるスプラッシュ画面で [ReadMe] オプションを選択します。

手順

インストールの前に ReadMe ファイルにアクセスしなかった場合は、次の手順に従って、インストール後にインストール CD から ReadMe ファイルを取得できます。

ステップ	操作
1	CD-ROM ドライブにインストール CD を挿入します。
2	CD-ROM ドライブを選択します。
3	インストール CD のルートで、 Readme.htm ファイルをダブルクリックします。

ローカル セキュリティ設定の変更

はじめに

Gentran:Server for Windows をインストールする前に、ローカル セキュリティ設定の変更が必要です。変更しないと、インストール後にサービスが開始されません。

手順

ローカル セキュリティ設定を変更する手順：

ステップ	操作
1	[スタート]メニューから[設定]>[コントロールパネル]を選択します。
2	[管理ツール]をダブルクリックします。
3	[ローカル セキュリティ ポリシー]をダブルクリックします。
4	[オペレーティング システムの一部として機能]をダブルクリックします。
5	[ユーザーまたはグループの追加]をクリックします。
6	[選択するオブジェクト名を入力してください]にユーザー名を入力します。 メモ 自動処理セッションを実行する計画がある場合は、[バッチジョブとしてログオン]のプロパティにもユーザー ID を追加します。
7	[OK]をクリックします。
8	ローカル セキュリティ設定画面で、[OK]をクリックします。

ハードウェア要件

はじめに

ここでは、Gentran:Server システムの構成要件について説明します。この章の手順に従うと、Gentran:Server システムのインストール、保守、管理、およびサポートをより簡単に行うことができます。

分散環境

分散環境では、推奨されるハードウェアおよびソフトウェア構成は、マシン上で実行される Gentran:Server システム コンポーネントに依存します。本番環境では、最高のシステムパフォーマンスを実現するために、推奨されている仕様を実装します。

メモ

RAM (メモリ) を増やすことで、パフォーマンスを大幅に向上させることができます。大量のドキュメントを処理する場合は、このような必要が必然的に伴います。

推奨されるハードウェア

推奨されるハードウェアは次のとおりです。本番環境では、最高のシステムパフォーマンスを実現するために、推奨されている仕様を実装します。これらの推奨事項では、オペレーティングシステム、データベース管理システム、および Gentran:Server システムのみをインストールすることを前提としています。ソフトウェアを追加すると、ハードウェアの増設が必要となる場合があります。

ハードウェア	推奨
プロセッサ	Pentium 4 以上のプロセッサ 高性能のデスクトップシステムではなく、サーバークラスのハードウェアを購入されることを強くお勧めします。サーバー用のハードウェアは、デスクトップ用のものよりも信頼性が大幅に高く、より高性能です。トランスレーションやコミュニケーションを並行して行う必要がある実装では、マルチプロセッササーバーの導入を検討してください。

(続き) ハードウェア	推奨																					
空きディスク容量	<p>Gentran:Server の導入に必要なディスク領域は、次の計算で正確に見積もることができます。また、ある程度のレベルの RAID 機能の実装をお勧めします。</p> <p>(インバウンド データの総計 × データ保持期間) + (アウトバウンド データ総計 × データ保持期間) × 6 + 500 MB (システム オーバーヘッド)</p> <p>例 : 1 日当たり平均で 10MB のインバウンド データと、20MB のアウトバウンド データを処理するとします。データは 14 日間システムに保持しておくものとします。</p> <p>この場合、計算は次のようになります。</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>インバウンド - 10MB X 14 日間</td> <td>=140MB</td> </tr> <tr> <td>アウトバウンド - 20MB X 14 日間</td> <td>=280MB</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-----</td> </tr> <tr> <td></td> <td>420 MB</td> </tr> <tr> <td></td> <td>X 6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-----</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2,620 MB</td> </tr> <tr> <td></td> <td>+500 MB</td> </tr> <tr> <td></td> <td>-----</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3120MB (3.2GB)</td> </tr> </table>		インバウンド - 10MB X 14 日間	=140MB	アウトバウンド - 20MB X 14 日間	=280MB		-----		420 MB		X 6		-----		2,620 MB		+500 MB		-----		3120MB (3.2GB)
インバウンド - 10MB X 14 日間	=140MB																					
アウトバウンド - 20MB X 14 日間	=280MB																					

	420 MB																					
	X 6																					

	2,620 MB																					
	+500 MB																					

	3120MB (3.2GB)																					
メモリ (RAM)	<p>必要なメモリ容量は、トランスレーションの対象となるデータの量から見積もることができます。見積りに使用する式は、(1 日に処理する入力データ量) + (1 日に処理する出力データ量) となります。これは、処理されるデータが 1 日を通じて分散されていることを前提としています。</p> <p>データを 4 時間以内に処理しなければならない場合、必要なメモリ容量については 1 行下の値を参照してください。</p>																					
	1 日に出力されるデータの量	必要最小限の RAM 容量																				
	25MB データ未満	64 MB RAM																				
	25 MB - 50 MB データ	128 MB RAM																				
	50 MB - 100 MB データ	256MB RAM																				
> 100MB データ	<p>単独サーバーまたは分散バージョンの Gentran:Server へのアップグレードを検討してください。</p>																					

(続き) ハードウェア	推奨
CD-ROM	推奨します。
マウス	推奨します。(またはその他のポインティング装置)
モニタ	SVGA 256 カラー モニタ (アプリケーション インテグレーションおよびフォーム インテグレーションでは、17 インチ、1024 × 768 の解像度のものを推奨) メモ モニタでは 800 x 600 ピクセルの解像度がサポートされていることが必要です。
コミュニケーションズ	外部とのコミュニケーションをサポートするモデム
クラスタシステムの要件 (分散環境のみ)	<ul style="list-style-type: none">▶ Microsoft によって承認された SCSI アダプタ 1 対▶ SCSI クォーラムドライブ▶ PC 2 台 (できれば同じもの)

対応 OS

はじめに

このセクションでは、Gentran:Server で使用できることがテストによって確認された Microsoft Windows システムについて説明します。

このリストに記載されているバージョン番号とサービス パック番号は、リスト作成時に Gentran:Server でテストされたものです。

メモ

この情報は、Gentran:Server およびオペレーティング システムと互換性のあるバージョンを確認する資料として使用できます。ソフトウェア サポートの最新情報は、Customer Support のウェブサイトを参照してください。

www.sterlingcommerce.com/Customer

オペレーティング システム

次の表は、Gentran:Server for Windows を使用できるオペレーティング システムを示します。

Gentran:Server システム コンポーネント	オペレーティング システム	サービス パック
シングル ワークステーション ライセンス (非分散環境)	Windows 2000 Professional	SP4
	Windows 2000 Server	SP4
	Windows 2000 Advanced Server	SP4
	Windows Server 2003 Standard Edition	SP2
	Windows Server 2003 Enterprise Edition	SP2
	Windows XP Professional	SP2
	Windows Vista	
ユーザー インターフェイス クライアント (分散環境またはシングル ワークステーション)	Windows XP Professional	SP2
	Windows 2000 Professional	SP4
	Windows 2003 Professional	SP2
	Windows Vista	

Gentran:Server システム コンポーネント	オペレーティング システム	サービス パック
プライマリ システム コント ローラ / プロセス コントローラ / コミュニケーション コントローラ (分散環境)	Windows 2000 Server	SP4
	Windows 2000 Advanced Server	SP4
	Windows Server 2003 Enterprise Edition	SP2
	Windows Server 2003 Standard Edition	SP2
クラスタ環境内のノード	Windows 2000 Advanced Server	SP4
	Windows Server 2003 Enterprise Edition	SP2

分散環境での OS

非クラスタ環境では、Gentran:Server システムで使用する各コンピュータには、Windows 2003 Enterprise Edition、Windows 2003 Standard Edition、Windows 2000 Server、Windows 2000 Professional、または Windows XP Professional (ユーザーインターフェイス クライアントのみ) のいずれかがインストールされていることが必要です。コンピュータにインストールされるシステム コンポーネントの種類により、必要なオペレーティング システムは異なります。

クラスタ環境では、システム内のすべてのコンピュータで Windows 2000 Advanced Server または Windows Server 2003 Enterprise Edition が必要です。

分散システムのプライマリ Gentran システム コントローラには Windows 2000 Server、Windows 2000 Advanced Server、Windows 2003 Enterprise Edition、または Windows 2003 Standard Edition がインストールされている必要があります。これらのオペレーティング システムでは、ドメインの管理が可能のためです。

VMware 仮想 サーバー環境の使用

スターリング コマース社は Gentran:Server for Windows リリース 5.2 から、VMware 仮想サーバー環境でサポートされている Microsoft Windows のバージョン上の Gentran:Server for Windows を標準サポートします。

エラーが発生し、非仮想 Windows 環境でそのエラーを再現できない場合は、適切なサポートを受けれるように VMware にお問い合わせください。スターリング コマース社は、2008 年 8 月 1 日から VMware/EMC がサポートしている VMware 仮想化製品までの Windows 上の Gentran:Server for Windows をサポートします。

対応データベース

はじめに

このセクションでは、Gentran:Server で使用できることがテストによって確認されたデータベース管理システムについて説明します。

このリストに記載されているバージョン番号は、リスト作成時に Gentran:Server でテストされたものです。

メモ

この情報は、Gentran:Server およびデータベースと互換性のあるバージョンを確認する資料として使用できます。ソフトウェア サポートの最新情報は、Customer Support のウェブサイトを参照してください。

www.sterlingcommerce.com/Customer

データベース管理システム

リレーショナル データベース管理システム (RDBMS) をインストールしておく必要があります。分散環境では、Gentran:Server のコンポーネントがインストールされているすべてのコンピュータに RDBMS がアクセスできるように設定してください。

また、Gentran:Server コンポーネントがインストールされているコンピュータ (シングル ワークステーションの場合) または各コンピュータ (分散環境の場合) に ODBC (Open Database Connectivity) をインストールしてください。さらに、RDBMS 用の適切なドライバをインストールしてください。Gentran:Server は、ODBC を使用することで、異なるベンダーのデータベースを利用できるようにします。通常、ODBC と適切なドライバは、RDBMS とともにインストールされます。

次の表は、Gentran:Server のテストに使用された構成の概要を示します。

推奨事項

利用可能なアップデートについては、ベンダーに確認してください。本番システムをアップグレードする前に、テスト環境をアップデートすることを強く推奨します。

メモ

- ▶ Windows 2000 サービス パックのアップデートを使用した場合、Microsoft for Oracle ODBC ドライババージョンに影響を与えます。
- ▶ Windows 2000 または SQL Server サービス パックのアップデートを使用した場合、SQL Server ドライバのバージョンに影響を与え、ユーザーのシステムにインストールされている MDAC のバージョンがアップデートされます。

SQL Server と Windows

下記の SQL サーバー データベース バージョンの場合 ...	適用する SQL サービス パック	適用する ODBC パッチ	サポートされている MDAC
SQL Server 2000	SP4 (該当するアップデートについてはベンダーに確認してください。)	該当なし MDAC バージョンにより制御。	MDAC 2.7 または 2.8 (サービスパックにより適用)
SQL Server 2005	SP2 (該当するアップデートについてはベンダーに確認してください。)	該当なし MDAC バージョンおよび SQL Native Client により制御。	MDAC 9.0 (OS のサービスパックにより適用)

Oracle と Windows

下記の Oracle データベース バージョンの場合 ...	適用する Oracle パッチ セット	適用する ODBC パッチ	サポートされている MDAC
<ul style="list-style-type: none"> Oracle 10g Release 2 Oracle 9i Release 2 	必要なし (該当するアップデートについてはベンダーに確認してください。)	必要なし (該当するアップデートについてはベンダーに確認してください。)	MDAC 2.7 または 2.8
<ul style="list-style-type: none"> Oracle 11g 	必要なし (該当するアップデートについてはベンダーに確認してください。)	必要なし (該当するアップデートについてはベンダーに確認してください。)	MDAC 2.8

追加ファイルの取得方法

ODBC Administrator

ODBC Administrator は、Microsoft Data Access Components に収められています。これらは Microsoft のウェブサイトからダウンロードできます：

www.microsoft.com/JAPAN/

(ダウンロード サイトまでのリンクに従ってください。)

Oracle パッチ セットと Oracle サポート マトリックス

Oracle パッチ セットおよび Oracle 構成の最新情報を入手するには、Oracle に問い合わせるか、または次の Oracle の ウェブサイトを参照してください。

www.oracle.co.jp/

クラスタリングと常駐 / 非常駐データベース

概要

次の表は、Gentran:Server for Windows バージョン 5.2 を使用したクラスタ システムをサポートするオペレーティング システムとデータベースの構成をまとめたものです。また、この表で常駐データベースまたは非常駐データベースがサポートされている構成も確認できます。

	オペレーティング システム	データベース	クラスタシステム内の Gentran:Server	非クラスタ システム内 の Gentran:Server
分散システム	Windows 2000 Advanced Server	<ul style="list-style-type: none"> SQL Server Oracle 	常駐および非常駐データベースでサポート	常駐および非常駐データベースでサポート
	Windows Server 2003 Enterprise Edition	<ul style="list-style-type: none"> SQL Server Oracle 	常駐および非常駐データベースでサポート	常駐および非常駐データベースでサポート
シングルワークステーション	Windows XP Professional	SQL Server	サポートなし	常駐および非常駐データベースでサポート
	Windows Vista	SQL Server	サポートなし	常駐および非常駐データベースでサポート
	Windows 2000 Professional	SQL Server	サポートなし	常駐および非常駐データベースでサポート
	Windows 2000 Professional	Oracle	サポートなし	サポートなし

メモ

- ▶ サポートされている Oracle データベースのバージョンについては、13 ページの「Oracle と Windows」のセクションを参照してください。
- ▶ Microsoft は Windows 2000 Advanced Server と Windows 2003 Enterprise Edition 上のクラスタリングのみサポートしています。Sterling Commerce は分散システムのライセンス要件を満たしたクラスタリングをサポートしています。

インストール前のチェックリスト

はじめに

Gentran:Server for Windows をインストールする前に、次のインストール前チェックリストを使用して、必要な環境コンポーネントが揃っているかどうかを確認してください。

参照

コンポーネントをダウンロードする手順については、該当するベンダーの Web サイトを参照してください。

コントローラのインストール前のチェックリスト

Gentran:Server をインストールする前に、次の環境コンポーネントを各コントローラ (プライマリ Gentran システム コントローラおよびすべてのセカンダリ コントローラ) にインストールしておく必要があります。

- Windows 2000 Professional SP4、Windows 2000 Server SP4、Windows 2000 Advanced Server SP4、Windows 2003 Enterprise Edition SP2、Windows 2003 Standard Edition SP2、Windows XP Professional SP2、または Windows Vista。
- Microsoft Data Access Components (MDAC) ODBC

参照

- See サポートされている MDAC バージョンについては、12 ページの「データベース管理 システム」を参照してください。

メモ

Gentran:Server システムのすべてのコントローラとユーザー インターフェイス クライアントに、同じバージョンの MDAC を使用されることを推奨します。

- Internet Explorer 6.0 (DDF (Data Definition Format) および一部の COM コンポーネントを使用する際に必要になります)。
 - SQL を使用する場合は、Service Pack 4 for SQL Server 2000 または Service Pack 2 for SQL Server 2005。
 - ORACLE を使用する場合は、13 ページの「Oracle と Windows」に記載されている適切なパッチセット。
-

**Outlook ユーザー
(コントローラ) 向
けの手順**

Microsoft Outlook 2000、Outlook 2002、または Outlook 2003 を使用して E メール
のオーディット通知を構成する場合は、Gentran:Server をインストールする前に、
次の作業を実行する必要があります。

- ▶ Gentran:Server を実行するドメイン内のコンピュータに、Microsoft Exchange
などの MAPI 対応サーバーをインストールおよび構成します。
- ▶ MAPI 対応サーバー上で、MAPI プロファイルを構成します。
- ▶ Microsoft Exchange Server のプロファイルを使用して、プライマリ Gentran
システム コントローラに Microsoft Outlook 98、Outlook 2000、Outlook 2002、
または Outlook 2003 をインストールおよび構成します。

Office XP 以降 (Outlook 2002 以降を含む) の場合

Microsoft セキュリティの変更のため、メッセージが自動的に送信される
ように Outlook を Microsoft Exchange Server に対して構成する必要があります。
また、プライマリ Gentran システム コントローラは、信頼
できるドメイン内または Microsoft Exchange Server と同じドメイン内に
なければなりません。

注意

Outlook の他の構成を使用すると、Outlook クライアントを起動しない
限り、メッセージは自動的に送信されません。

メモ

Eメールのバックエンドが Microsoft Exchange である場合、
Gentran:Server メールボックス サービスは、Exchange メールボックス
へのアクセスが許可されているドメイン アカウントを使用する必要が
あります。これにより、パスワードの入力を求められることなく、
サービスが直接メールボックスにログオンできるようになります。

メモ

MAPI 対応サーバーで問題が発生した場合は、Microsoft Outlook 管理者に相談し
てください。

推奨事項

- ▶ Gentran 専用のメンバー サーバーまたはスタンドアロン サーバーに
Gentran:Server をインストールします。プライマリ ドメイン コントローラに
はインストールしないでください。
- ▶ システム ドライブ以外のドライブに、Gentran:Server およびデータベース管
理システム (SQL または ORACLE) をインストールします。
- ▶ Gentran:Server のアップグレードを行う前に、必ずデータベース テーブルと
Gentran:Server のデータ ストアをバックアップしてください。

参照

データベースのバックアップに関する最新情報については、使用して
いるデータベース管理システムの Web サイトを参照してください。

ユーザー インターフェイス クライアントのインストール前チェックリスト

Gentran:Server をインストールする前に、次の環境コンポーネントを各ユーザー インターフェイス クライアントにインストールしておく必要があります。

- ▶ Windows 2000 Professional SP4、Windows 2003 Professional SP2、Windows XP Professional SP2、または Windows Vista。
- ▶ Microsoft Data Access Components (MDAC) ODBC

参照

サポートされている MDAC バージョンについては、12 ページの「データベース管理 システム」を参照してください。

メモ

Gentran:Server システムのすべてのコントローラとユーザー インターフェイス クライアントに、同じバージョンの MDAC を使用されることを推奨します。

- ▶ Internet Explorer 6.0
Internet Explorer 6.0 (DDF (Data Definition Format) および一部の COM コンポーネントを使用する際に必要になります)。

クラスタ システムのインストール前のチェックリスト

Gentran:Server をインストールする前に、次の環境コンポーネントをクラスタ環境内の各ノードにインストールしておく必要があります。

- ▶ Microsoft Data Access Components (MDAC) ODBC

参照

サポートされている MDAC バージョンについては、12 ページの「データベース管理 システム」を参照してください。

メモ

Gentran:Server システム内のすべてのコンピュータに、同じバージョンの MDAC を使用されることを推奨します。

- ▶ Internet Explorer 6.0 (DDF (Data Definition Format) および一部の COM コンポーネントを使用する際に必要になります)。
 - ▶ Windows 2000 Server SP4、または Windows 2003 Standard Edition SP2
 - ▶ SQL を使用する場合は、Service Pack 4 for SQL Server 2000 または Service Pack 2 for SQL Server 2005。
 - ▶ ORACLE を使用する場合は、前のセクションの、サポートされているソフトウェアのリストに記載されている適切なパッチ セット。
-

**Outlook ユーザー
(クラスタ) 向けの
手順**

Microsoft Outlook 2000、Outlook 2002、または Outlook 2003 を使用して E メール
のオーディット通知を構成する場合は、Gentran:Server をインストールする前に、
次の作業を実行する必要があります。

- ▶ Gentran:Server を実行するドメイン内のコンピュータに、Microsoft Exchange
などの MAPI 対応サーバーをインストールおよび構成します。
- ▶ MAPI 対応サーバー上で、MAPI プロファイルを構成します。
- ▶ Microsoft Exchange Server のプロファイルを使用して、プライマリ Gentran シ
ステム コントローラに Microsoft Outlook 2000、Outlook 2002、または Outlook
2003 をインストールおよび構成します。

Office XP 以降 (Outlook 2002 以降を含む) の場合

Microsoft セキュリティの変更のため、メッセージが自動的に送信され
るように Outlook を Microsoft Exchange Server に対して構成する必要が
あります。また、プライマリ Gentran システム コントローラは、信頼
できるドメイン内または Microsoft Exchange Server と同じドメイン内に
なければなりません。

注意

Outlook の他の構成を使用すると、Outlook クライアントを起動しない
限り、メッセージは自動的に送信されません。

メモ

Eメールのバックエンドが Microsoft Exchange である場合、
Gentran:Server メールボックス サービスは、Exchange メールボックス
へのアクセスが許可されているドメイン アカウントを使用する必要が
あります。これにより、パスワードの入力を求められることなく、
サービスが直接メールボックスにログオンできるようになります。

メモ

MAPI 対応サーバーで問題が発生した場合は、Microsoft Outlook 管理者に相談し
てください。

推奨事項

Gentran:Server のアップグレードを行う前に、必ずデータベース テーブルと
Gentran:Server のデータ ストアをバックアップしてください。

参照

データベースのバックアップに関する最新情報については、使用しているデー
タベース管理システムの Web サイトを参照してください。

製品サポートの問い合わせ先

日本

スターリング コマース株式会社 営業日の営業時間内

営業時間 : 午前 9:00 より午後 5:30 まで

サポート専用電話 : 03-5408-8528

ファックス : 03-5408-8510

サポート専用メールアドレス (Gentran 製品) : Gentran_NA_Help@stercomm.com

サポートに連絡する前に

スターリング コマース社では、当社の製品に関する質問や問題についてお答えするため、熟練した製品サポート担当者によるサポート サービスを提供しています。

メモ

Gentran:Server のカスタマ サポートは、スターリング コマース社以外の製品 (SQL Server、Oracle) のサポートは行っていません。ただし、他社の製品を Gentran:Server と併用できるように構成するサポートは提供しています。

迅速なサポートをご提供するため、お問い合わせの際には次の情報をご用意ください。

- ▶ お客様の氏名、会社名、電話番号。
- ▶ 以下のバージョンおよびサービス パック。
 - Gentran:Server
 - オペレーティング システム
 - データベース管理システム (SQL Server または ORACLE)
 - MDAC
- ▶ 分散システムか、またはシングル ワークステーション システムか。
- ▶ 最近、何らかの変更 (新しいトランスレーション オブジェクトやテンプレートの追加、ソフトウェアのアップグレード、ハードウェアの交換など) をコントローラまたはユーザー インターフェイス クライアント マシンに対して実施したかどうか。
- ▶ どのような操作をしたときに、問題が発生したか。
- ▶ エラーまたは警告のメッセージを含む問題の詳細説明。
- ▶ 実際に試みた問題の診断や解決の操作。

情報を収集するには、次の手順を実行します。

1. **GentranAdministrator.exe** を実行します。
2. [解析] をクリックします。
3. すべてのチェックボックスをチェックし、[OK] をクリックします。

4. [OK] をクリックします。
 5. [すべて保存] をクリックします。
 6. 既存のケースについての質問に答えます。
 7. カスタマサポートにファイルを送付してください。お客様の Gentran システムとオペレーティング環境の詳細が提供されるため、このファイルはカスタマサポートに有用な情報となります。
-

参照

See theGentran:Server のエラーメッセージの例については、『Administration Guide (管理 ガイド)』を参照してください。イベントビューアのエラーの詳細については、Microsoft オペレーションシステムのマニュアルを参照してください。

マッピングの問題については、問題と思われる出力ファイルと、その入出力フィールドを含んだマップを特定してご質問くださいますようお願いいたします。また、カスタマサポートは、問題のマップや関係ファイルを送っていただくようお願いする場合がありますので、ご了承ください。
